



## 試験報告書

試験番号 JNLA 2020K0555

発行日 2020年10月30日

〔依頼者〕 阪南化成 株式会社  
〔所在地〕 大阪府東大阪市中新開1丁目6番16号  
コムプラザ中新開I-E号  
〔受付日〕 2020年 9月 23日

一般財団法人 ボーケン品質評価機構  
**BOKEN** 機能性事業本部  
大阪機能性試験センター  
役職名 課長 氏名 伊藤智樹  
大阪市港区築港1丁目6番24号  
TEL 06-6577-0200  
FAX 06-6577-0210

〔依頼試料〕

- No. 品種、品名及び品番 3点
1. KW6366J YK
  2. WF5866 YK
  3. KW6366J YKS

〔特徴、状態〕

特になし

〔サンプリング〕

依頼者によるサンプリング

〔試験項目〕

抗菌性試験

〔試験方法 及び 条件〕

JIS L 1902 繊維製品の抗菌性試験方法及び抗菌効果  
簡条8.1 菌液吸収法による  
定量方法:混釈平板培養法  
試験片の滅菌方法:オートクレーブ  
培養時間:18時間

〔試験菌株〕

黄色ぶどう球菌 *Staphylococcus aureus* NBRC 12732

〔試験前処理方法〕

洗濯方法は、(一社)繊維評価技術協議会「SEKマーク繊維製品の洗濯方法」—  
標準洗濯法による。

※試験前処理方法は繊維評価技術協議会の洗濯方法であるため、JNLA認定範囲外である。

〔特記事項〕

界面活性剤(Tween80)0.05%を添加した試験菌液を使用した。



[試験結果]

黄色ぶどう球菌					
接種菌液濃度		1.2 × 10 <sup>5</sup> CFU/mL			
標準綿布		生菌数の常用対数値		増殖値[F]	
		logC <sub>0</sub>	4.40(0.03)		2.8
		logC <sub>t</sub>	7.23(0.36)		
		生菌数の常用対数値		抗菌活性値[A]	
KW6366J YK	洗濯 0 回	logT <sub>0</sub>	4.28(0.22)		5.9
		logT <sub>t</sub>	1.30(0.00)		
"	洗濯 10 回	logT <sub>0</sub>	4.32(0.17)	4.5	
		logT <sub>t</sub>	2.76(1.93)		
WF5866 YK	洗濯 0 回	logT <sub>0</sub>	4.23(0.06)	4.7	
		logT <sub>t</sub>	2.54(1.48)		
"	洗濯 10 回	logT <sub>0</sub>	4.32(0.12)	3.2	
		logT <sub>t</sub>	4.00(0.58)		
KW6366J YKS	洗濯 0 回	logT <sub>0</sub>	4.32(0.06)	5.9	
		logT <sub>t</sub>	1.30(0.00)		
"	洗濯 10 回	logT <sub>0</sub>	4.40(0.12)	4.7	
		logT <sub>t</sub>	2.54(1.70)		

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。  
 本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。  
 公印の無い報告書は正式なものではありません。



[試験実施日] 2020 年 10 月 30 日

[試験実施場所] 大阪機能性試験センター 抗菌試験室(B棟2階)

[備考] 生菌数の常用対数欄の( )内の数値は3検体間の最大と最小差を示す。

$$\text{抗菌活性値}[A] = (\log C_t - \log C_0) - (\log T_t - \log T_0)$$

\* $\log C_0 > \log T_0$ を満たした場合は、 $\log T_0$ を $\log C_0$ に置き換えて抗菌活性値を計算した。

JIS L 1902 において抗菌効果は下記の通り定められている。

「繊維製品の抗菌効果は、菌液吸収法により試験したとき、抗菌活性値2.0以上とする。」

[提出試料]

**BOKEN**

**BOKEN**

**BOKEN**

**BOKEN**

1.

2.

3.

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。

本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。

公印の無い報告書は正式なものではありません。



\*20320000555\*